

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第7回 理事会議事録

日 時：2015年 7月 28日 (火) 19:18～22:00

場 所：コンセーレ 小ホール

出席者：

- ( 理 事 長 ) : 須山 (敬称省略 以下同)  
( 直 前 理 事 長 ) :  
( 副 理 事 長 ) : 澤畑、福田(之)、廣田、  
( 専 務 理 事 ) : 金  
( 監 事 ) : 安野 篠崎  
( 担 当 常 任 理 事 ) : 羽石、飯野、鈴木  
(日本JC委員会特別委員長) :  
( 会 員 拡 大 特 別 委 員 会 ) : 小瀧  
( 法 令 会 計 審 査 局 局 長 ) : 豊崎  
( 事 務 局 局 長 ) : 飯沼  
( 委 員 長 ) : 辻、渋谷、篠原、増淵、宮林、福田(弘)、山田、  
木村、飯塚  
( 局 次 長、副 委 員 長 ) : 間島、金田、柿沼、相田、菊地、中嶋、板林、  
佐藤、林、吉田  
( 準 理 事 会 構 成 員 ) : 松井、加賀田、亀井

1. 開会宣言 <金> (役職名省略 以下同)
2. JCI クリード唱和 <板林>
3. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和 <福田(弘)>
4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和 <中嶋>
5. 関東地区宣言唱和 <辻>
6. 出席者の確認 <飯沼>
7. 議事録作人並びに議事録署名人の指名  
議事録 <総務委員会>  
議事録署名人  
篠 崎 達 彦  
安 野 嘉 政
8. 前回議事録の確認 <金>
9. 議題並びに資料の確認 <飯沼>

## 10. 2015年度理事長挨拶

＜須山＞

6月に理事選挙がありました。ご当選された方はおめでとうございます。落選された方は残念でした。7月8日臨時総会があって、7月の11日に伊達JCの35周年、7月18日19日はサマコン20日が天皇祭、23日が通常総会、24日例会、そして今日とスケジュールが詰まっている中で体調管理は気を付けた方がよさそうですし7月の例会が終わったらすぐに宮まつりがきてあと一週間で切ってあと4日くらいで当日となります。この時期になると宮まつり委員会のメンバーは風邪ひくのですがどうでしょうか。金専務のおすすめはにんにく注射を打つことです。いろいろある中でひとつだけ言うと7月18日のサマーカンファレンスの件で少し話します。全国大会主幹セミナーに参加しました。松山JCの角谷委員長が全国大会を実施していく苦労話とかどのように街を変えていったのか雰囲気を見せていただきました。私たちも2015年度の立候補は断念してしまいましたけれども2016年度以降に手を挙げて立候補していきたいと思っています。松山JCの話の中でどのように人を巻き込んでいけばいいのかという話をしていました。いろいろな勉強会や資料をつくった中で発表しても中々伝わらないし行政の協力も中々得られなかったようです。松山JCは知事や市長に奈良大会に来てもらうことをお願いしていたようです。全国大会はメンバーが約10,000人来てたくさんお金を使っていくということなど言っても信じてもらえなかったようです。そして松山大会をやった結果本当に10,000人来て本当に凄いなとみる目が変わったという話をしていました。メンバーの中にも全国大会行ったことないという方がいますが実際に行くと言っていました。私たちも安野監事が副議長として出ていますが東北八戸大会というものがあります。やっぱりいろいろ議論を重ねても限界があると思います。行ってみて触れてみないと分からないと感じていますのでこれから登録も始まってきます。実際に言ってみていろいろな議論を重ねた方がいいと思います。これから栃ブロックのPRもありましたし、関東地区の大会もあります。いろいろな大会が続きますがどこに行っても学びがあると思います。忙しいとは思いますが是非とも参加をしてもらえればと思います。今日も審議、協議ありますが最終最後までお付き合いいただければと思います。よろしくお願ひします。

## 11. 直前理事長挨拶

公務にて欠席のため割愛

## 12. 役員報告

＜飯沼＞ 日程変更のお知らせです。8月5日の正副理事長会議を8月6日に変更しました。上程議案がある方は留意してください。

＜中嶋＞ 天皇祭の御礼。7月29日宮まつり実行本部全体会議19時からコンセーレ大ホールの告知。宮まつり審議前ですが当日の参加もよろしく願ひいたします。

＜渋江＞ サマーカンファレンスの御礼 8月9日伊達JCの事業の告知、8月26日栃木ブロックの事業の告知。8月28日29日が関東地区大会三浦大会の告知。各委員会の委員長、副委員長はメンバーに各大会の魅力を伝えてください。

## 13. 審議事項

審-1 第1回臨時総会 開催報告並びに決算（案）承認の件

審議資料に基づき、辻委員長より報告文の読み上げ

<須山> それでは、評決に移ります。第1回臨時総会 開催報告並びに決算（案）承認の件、賛成の方、白票の方、反対の方、事務局長評決をお願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<須山> 全会一致をもちまして審議可決とします。

審-2 8月 宮まつり例会 開催計画並びに予算（案）承認の件

審議資料に基づき、木村委員長より変更点の読み上げ

<須山> 常任補足をお願いします。

<鈴木> 8月5日記憶にあるうちに反省会をして忌憚のない意見をいただきたいと思えます。宮っこみこしの撮影会も行うのでよろしくお願いします。

<須山> フォーマット、会計はどうでしょうか。

<豊崎> 特段問題ございません。

<柿沼> 木村委員長が木村副委員長になっているので修正をお願いします。

<木村> 中嶋副委員長に変更しておきます

<須山> それでは、評決に移ります。8月 宮まつり例会 開催計画並びに予算（案）承認の件、賛成の方、白票の方、反対の方、事務局長評決をお願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<須山> 全会一致をもちまして審議可決とします。木村委員長PRをお願いします。

<木村> 各委員長毎日現地調査ありがとうございます。我々宮まつり委員会残り3日しかありませんが乗り切って宮まつりを成功させ何よりも楽しい宮まつりにしたいと思えます。LOM一丸となっていきたいと思えます。よろしくお願いします。

<須山> 中嶋副委員長もお願いします。

<中嶋> 残り4日間となりまして詰めれば詰めるほど細かいところが洗い出されてきてまだ不安も残り安心安全な宮祭りに向けて走り抜けて成功させたいと思っています。

審－3 第31回わんぱく相撲全国大会 開催計画並びに予算（案）承認の件

審議資料に基づき、宮林委員長より変更点の読み上げ

<須山> フォーマット、予算はどうでしょうか。

<豊崎> 特段問題ございません。

<須山> それでは、評決に移ります。第31回わんぱく相撲全国大会 開催計画並びに予算（案）承認の件、賛成の方、白票の方、反対の方、事務局長評決をお願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<須山> 全会一致をもちまして審議可決とします。

審－4 その他 なし

14. 協議事項

協－1 9月 50周年準備例会 開催計画並びに予算（案）について

協議資料につき吉田委員長より上程文の読み上げ。

<佐藤> 新時代の夜明けをスローガンにした経緯を教えてください。

<吉田> 50周年の節目で先を示すということでより良いものをつくっていくという意味が込められています。

<佐藤> 夜明けがつく意味を教えてください。

<吉田> 50周年よりも先に進むということと先に進むということなのでよろしくお願いします。

<佐藤> なぜ夜明けがそうなるのか分からないので検討をお願いします。

<福田弘> 委員会内で話した我々が50周年の先の時代を幕開けするという意味です。なぜ夜明けかという意見もありましたが委員会内で強い意味も込めて夜明けで決めました。

<金> 夜明けがいいのか、幕開けがいいのか再検討してください。

<木村> 飲食のタイミングですが目的に対して早めに乾杯してしっかりとした意見を交換できますか。それと前回の意見で出した飲食は発表の時にいいのではな

いかと伝えたことで委員会に持ち帰って検討するということがあったのですがそこも教えてください。

<吉田> 飲食の時間に関しては70分に変更させていただきました。またしっかりと意見が交換できるのかということに関しては飲みすぎてしまわないように進行役の人にコントロールしてもらいます。

<木村> 時間ではなくて50周年の意見を出すところに飲酒が必要なのですか。

<福田(弘)> 各理事が座るテーブルにメンバーをモザイク状に席を割り振ったとき各委員会全員が委員会の意見に偏らず万遍なく交流を持てるようにしています。発表することが目的ではなくて考えることが目的です。あえて発表の時間を少なくして議論の時間を多めにしました。

<澤畑> 委員会の発表ではないので端的に分かりやすく教えてください。

<金> 木村委員長がいつている議論の時に飲食が必要なのかどうなのかをお答えください。

<福田(弘)> 飲食があった方が場の雰囲気緩和されるし議論も推進されるということです。

<木村> 場の雰囲気のためならいいと思います。目的に対して発表が重要ではないということは発表もいらないと思います。交流ということならほかの場所でもできるので検討してください。

<金> 次回までによく検討してください。

<加賀田> 発表が重要されていないということで抽選でひとつのテーブルということになっていましたが、それならばメーリングではなくホームページなどでも見れるように考えてください。

<渋谷> ふたつありますが、タイムスケジュールの件に関して45分間メンバーが情報を受けている時間が長いので飽きないようにする方法と対内目的で対内意識昂揚を図るということで難しいと思います。この議案のなかで何をもってして目的達成になるのか教えてください。

<福田(弘)> 概要を説明するのに時間がかかりますので45分にしました。工夫とすればパワーポイントで説明してできれば裏話でも入れながら笑いも誘えるようにしていきたいです。2部の昂揚を図るということですが立場をなくして様々な意見をぶつけ合うことが宇都宮JCの成長につながると思います。

<渋谷> 2部の件に関して入会間もないメンバーの意見を吸い上げる工夫はありますか。

<福田(弘)> 難しいと思うので進行役の人に引き出せるようにしていきます。

<小瀧> パワーポイントの文字の羅列がすごくてつまらない。60枚おもしろみのない白黒の文字と写真ではなく全部を入れないで要所を入れて分かりやすくしてください。楽しいパワーポイントつくってください。

<福田(弘)> 下の部分は説明なので先に伝えてなくて申し訳ありません。

<金> 上の部分も端的にしてください。

<鈴木> 議案から分からないので一度持ち帰って再度検討した方がいいと思います。

<宮林> 事業の内容としても議論に飲食はいらぬのかと思います。12番項の期待される効果のところでは交流とか懇親が目的なのであれば飲食は必要にしてもいいのではと思うので目的と内容のところを考えてください。それとスローガンは女性もいるので俺たちではない方がいいと思います。

<木村> ひとり3,500円をとってアンケートも対内につくってそれをしっかり考えれば飲食のタイミングなどが変わってくると思うので対内の人が3,500円払って楽しいと思える勉強内容にしてください。

<須山> 第一部の青年会議所の誕生というところの調査という部分ですがどのあたりに調査していますか。誰に聞いていますか。

<福田(弘)> 田島初代理事長です。

<須山> みんながイメージできないのはこの例会の落としどころが分からないのだと思いますので委員会なりでの見解を教えてください。

<福田(弘)> メンバー一人ひとりが50周年に向けて宇都宮JCの未来について真剣に考えることです。

<須山> そうなると2部の委員会訪問の内容が違ふと思います。議案では未来の部分がうすいと思います。口頭でまわるといふような内容なのでこれだと新しい事業やりませんかといふような感じでしかないので、50周年の趣旨を色濃く出した方がいいと思います。これだと新しい事業をやるといふようなコンテストみたいな感じになると思ふます。50周年で何か新しいことをやるといふインパクトがうすいと思ふます。あとパワーポイントのスライドのタイムスケジュールがないのですが何分くらいイメージしていますか。

<福田(弘)> 45分程度です。

<須山> スライドと説明の内容をみると時間がオーバーしてしまふようなので委員会で行ってタイムスケジュールを組んだほうがいいと思ふます。それと常任理事会の対応2の部分ですが私はなぜ拡大していかなくやいけないのかといふつもりで話したのですがそこももう一度検討してもらいたいと思ふます。

す。人が減るとリーダーを育成する環境も減少してしまうし街を変えるパワーもなくなってしまうので人を増やしていく、明るい豊かな街をつくるには拡大は必要なので検討していただければと思います。

## 協一 2 10月 食育事業 開催計画並びに予算（案）について

協議資料につき中嶋副委員長より上程文の読み上げ。

- <林> 拝啓での質問ですが多様化、近代化する食生活のなかで食に対する意識が希薄になっているのは結びつかないのではないかと思います。理由としては情報が多様化しているので食に対する意識は逆に深まっているのではないかと思います。
- <中嶋> 持ち帰って精査してきます。
- <小瀧> 食に対する意識ではなくて食の大切さに対する意識だと思います。検討してください。
- <佐藤> マーガリンよりもバターの方がいいと思います。
- <松井> パネル展示の内容は具体的に示されていますか。宇都宮特有のものが展示されるのですか。
- <中嶋> パネル展示につきましては事業内容の一つひとつ委員会内で細かい詳細を話しています。地産ということで餃子の皮を使用して宇都宮の歴史のパネルなど考えています。次回の議案に反映してきます。
- <間島> 実際に餃子の皮とジャムの組み合わせを食べましたか。カロリー計算表はここから修正かけますか。
- <中嶋> 皮とジャムに関しては実際に使うものを自宅で食べました。家族にも好評でした。カロリー計算表は変更が出てきたら変更します。
- <相田> 1サイクル25分は何組の予定ですか。
- <中嶋> 1サイクル4人が次に進みましたら、次のサイクルの4人を入れていきます。
- <林> 野外なので食中毒のリスク軽減のためゴム手袋した方がいいと思います。
- <中嶋> 予算のなかで抗菌手袋100枚入り4つで400枚予定しております。
- <小瀧> 餃子の皮の強力粉と薄力粉は地産地消でしょうか。
- <中嶋> 今のところ考えていませんが、知り合いがいればよろしくお願いします。

- <間島> ホットプレートは何台用意しますか。
- <中嶋> 今のところ2台用意しています。
- <間島> ホットプレート2台だと大きめの発電機がいいと思います。
- <相田> ブースの備品は椅子なども用意しますか。立ってやりますか。座ってやりますか。
- <中嶋> リストには入れていませんが、椅子を10脚借りるようになっています。
- <金田> 食中毒が発生した場合の責任は各ブースなのか。主催者側なのか。主催者がわからどのような指導を受けていますか。また持ち帰ったものを食べた時の食中毒に関してどうしますか。
- <中嶋> 主催が宇都宮市の保健所なので細かい指導を受けていきます。細かい意見は検討していきます。持ち帰りの件に関しても検討していきます。
- <羽石> 昨年の参加者が約35,000人でそれに対して事業参加者が160名では少ないと思います。またJCメンバー122名の割り振りと役割は何をしますか。
- <中嶋> ブース内の動きと予算を考えて事業参加者160名が丁度いいのではと委員会内で考えました。JCメンバーに関しては午前中2名、午後2名つけて誘導やお手伝いをしてもらいます。
- <金> 160名の根拠をもう少し入れるといいかと思います。
- <須山> メンバーと参加者の考えかたで餃子を食べた方がパネルを回っていくことですが食べてない方もパネルの対象になるのかと思います。どれだけ巻き込むかということがどこから出てくるかという背景と目的に書いてあります。ということはパネルを見てカロリーなのが分かるかというと思います。そこで出てくるのがパネルなのですが先ほどの答弁だと歴史を学ばせると言っていたのでそうすると目的とずれてしまうのでパネル内容は目的に沿ったものか目的を変える必要があります。次にその目的をどのように検証していくのかアンケートを取るのか考えていかなければならないと思います。対外対内ともに考えてください。最後にメンバー122名来て何をするのか誘導ももちろんですが対内の目的からすると我々も参加して知識を習得してもらうということにもっていくのがいいのかと思います。

### 協一 3 10月 まちづくり例会 開催計画並びに予算(案)について

協議資料につき板林副委員長より上程文の読み上げ。

- <篠原> 背景と目的で言葉が重複しているので検討してください。



- <金> 例会の日にも変更の理由を教えてください。
- <板林> 10日から31日に変更させていただきました。他団体と連携を目的とするなかでできるだけ多くの団体と連携をとるために延ばさせていただきました。
- <菊地> 事業内容10番項でたくさんのイベント企画が出ていますが全部やりますか。ピックアップしますか。
- <板林> 現段階で政策委員会の案ですので全部やるわけではありません。
- <相田> 今のところ何をやるか決まっていな段階で組織をつくるのが目的ですか。
- <板林> まち提案を通して最終的な決定をしていきます。現段階では案しか出ていません。
- <飯野> 実行委員会をつくって新たに何かをやるのは難しいのではないのでしょうか。たとえば宮まつりのような公益事業は何をやるかを決めて実行委員会をつくっていくという流れになると思いますが、何をやるか分からずに、130万の予算で審議を通すのはきびしいと思います。多数決で公益に結びつかないようなことが決定した場合などの検討もお願いします。
- <板林> 参加団体に挨拶に行ながら政策委員会でアンケートをとっています。
- <金> 何をやるか決まるのはいつ決まりますか。
- <板林> まちづくりプロジェクトの協議をおこなうので9月末になると思います。
- <飯沼> いざ9月で公益性があるかどうか分からないもので審議するのは難しいのではないのでしょうか。8月の理事会までにはできませんか。
- <板林> そのような流れで進めております。
- <金> 来月に決まった内容のものを出してくると考えておきます。
- <福田(弘)> プロジェクトは宇都宮JCが先導できるようになっていますか。あと開催趣意書と会則とありますが事業を開催するなら開催でいいと思いますが組織をつくるのであれば設立だと思います。
- <板林> 宇都宮JCが先導できるようになっています。開催趣意書か設立趣意書なのかはご検討してください。
- <小瀧> 対外的ではまちを輝かせる人材の育成が目的になっていますが工夫をみると組織の設立となっています。まちづくりが目的なのか人づくりが目的なのか明確にしてください。

- <板林> 人材の育成が目的になっています。
- <小瀧> 人材育成が目的になっていてこの組織づくりがどう連動していますか。
- <板林> 市民共同のまちづくりを通しまして、まちづくりをする他団体が顔を合わせて事業を構築することで人材の育成につながります。
- <小瀧> このゴールはどこにありますか。
- <板林> 例とすれば宮まつりのように続けていければと思います。
- <金> そこまで議案に反映させてください。
- <相田> 継続になった場合130万という予算がでていますが今後予算の件など他団体から0円で宇都宮JCが全額出すのかということと開催時間が遅くて10月末の時期だと寒いと思いますが時間的な根拠を教えてください。
- <板林> 継続の予算は委員会に持ち帰ります。ばんば広場を管理している宇都宮中心商店街活性化委員会と打ち合わせさせていただいて当日秋の元気祭りというものを開催していて15時から始めればほかのイベントと被らずにお客様お客様の流れを汲めると思います。
- <相田> あえてそうしているのかその時間しか使えないのであればほかの会場の選定もした方がいいと思います。
- <木村> 組織図のところではいろいろありますが、各部門他団体に任せてそこに宇都宮JCが入っていく。現段階の組織図だと総括責任者からいっきにしているので実行本部をつくって何をやるかどう精査する場所をつくれればまちプロの組織をつくるという公益性も生まれてくると思います。
- <金> 組織図について再検討してください。
- <篠原> 目的の対外で人材育成とありますが当日事業の内容がただのイベントになっていると感じますがどう人材育成につながっていますか。
- <板林> 当日事業がどう人材育成に関係があるかという団体をつくり運営することによって人材育成につながります
- <小瀧> ということは組織をつくるのが目的なのですか。
- <板林> 組織をつくって運営することが人材育成につながります。
- <鈴木> 多くの団体と連携してツールとして実行本部をつくって事業を構築しようということがまちづくりプロジェクトのかたちとなっています。

- <宮林> 予算は宇都宮 J C が出して決定は宇都宮 J C の理事会にあって理事会で決定したことが各部署に反映されていくということによろしいでしょうか。
- <板林> そういったとらえ方で大丈夫です。
- <宮林> 予算の使い方で 130 万の使い方は宇都宮 J C ではなくて外部の団体でつかってもいいのですか。連携のための事業なのですか。新しいもののため違和感もちます。
- <板林> 市民共同のまちづくりというところの説明をします。市民共同という企業、NPO、行政などが様々な公共の問題を効果的に解決しようという流れを求めています。相互に理解して対等な立場でいます。
- <木村> 組織を巻き込むことがまちづくりにつながっていくことだと思います。ということは組織図のあり方を考えていかないといけないと思います。継続性をもたせるのであれば各部署に各団体が頭になっていかないと継続性は生まれてこないしまとめるのが宇都宮 J C であればいいと思います。ということで組織図を精査してもらえればいいと思います。
- <飯沼> 会則で運営部門のまちプロと宇都宮 J C の議決がどこまでの責任の権限なのかを明確にしてください。
- <山田> 去年のラバンバで食事を伴うイベントでしたが昼時に集客するのはできたのですが夕方人を集めるのが難しかったと思います。ほかのイベントが結構楽しそうなイベントなのでほかのイベントよりもおもしろいものをつくりしっかり PR できればいいと思います。
- <宮林> まちを輝かせる人材の育成が目的ですが本質的な組織図が一定の権限をもって出向した方々が真剣に話あって内容を決めるという過程が人材育成だということですが本質のところと形式のところでは宇都宮 J C が予算を出して最終的に決定権が理事会にあるというのが矛盾すると思います。いくらこの組織が話し合っただけで違ったら理事会で修正していかねばならないと思います。
- <飯野> プレスリリース 8 月 26 日発送予定があるので普通は事業のやる事が決まっていけないといけないと思うのでスケジュール調整をお願いします。
- <須山> 組織の問題、予算執行の問題をクリアしていかないといけないと思いますので委員会でしっかりと組み立ててください。

#### 協一 4 2015 年度 新入会員認証（案）について

協議資料に基づき佐藤副委員長よりの上程文の読み上げ

<佐藤> ご意見なきようでありましたら2015年度 新入会員認証（案）について審議格上げの同義をお願いいたします。

<金> ただいま、佐藤副委員長から、審議格上げの動議がありました。セコンドされる理事の方、 右手挙手をお願いいたします。鈴木常任、福田(弘)委員長お願いします。それでは審議格上げの決をとりたいと思います。賛成の方、反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<金> 全会一致を持ちまして、本案件を審議事項5番に入れさせていただきます。

#### 審一 5 新入会員認証（案）について

審議資料に基づき佐藤副委員長よりの上程文の読み上げ

<須山> ご意見なきようなので審議のほうに移りたいと思いますがいかがでしょうか。それでは決をとります。審議事項5番、新入会員認証（案）について承認の件賛成される理事の方右手挙手にてお願いいたします。反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<須山> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。

#### 協一 5 その他 なし

#### 15. 報告依頼事項.

##### 報一 0 1 2015年度 年間公式スケジュールについて

<金> ご一読ください。

##### 報一 0 2 2015年度 対外出向者について

<金> ご一読ください。

##### 報一 0 3 会費納入状況について

<豊崎> 会費未納者の報告。7月28日宗像君から入金ありました。8月1日に督促状を発送します。8月21日までに入金なければ除名警告書を送ります。8月25日の理事会で再度ご報告します。同委員会メンバーは声掛けお願いします。

##### 報一 0 4 特別会員入金状況について

<豊崎> ご一読ください。

報－０５ ７月 ビジター報告について

<小瀧> ご一読ください。

報－０６ ビジター名簿について

<小瀧> ご協力お願いします。卒業生はぜひ紹介お願いします。

報－０７ その他

特になし

#### １６、監事講評 <安野>

総務委員会・渉外委員会の皆様大変お疲れ様です。まずはデータの不備がございました。「議論に値しない」と言われても文句の言いようがないと思います。以後気をつけてください。それと、上程についてですが、会議に参加しているメンバーに失礼ですので内容をもっと把握してから上程してください。昨日、寛仁親王妃信子殿下にお会いしてきました。全国大会の主賓としてお迎えするにあたっての詳細な打ち合わせを、ご本人を交えて行いました。第一印象は公の場で見ると信子殿下とはイメージが違って、飾らない方だと思いました。何が言いたいかというと、出向すると普段では考えられないことが体験できるということです。著名な方にお会いすることが自己成長につながっているのです。これから出向される方も多くいらっしゃると思いますので、出向を楽しんでください。冒頭の理事長挨拶で「諸大会への参加のお願い」がございました。全国大会は日本ＪＣの、地区大会は担当地区の、ブロック大会は栃木ブロックの、それぞれ集大成の場です。多くのメンバーが、仲間が、手間暇かけて構築したものです。私からもできるだけご参加いただき、多くの学びを得て自己成長につなげてください。なぜなら、一人ひとりの伸びしろがLOMの伸びしろだからです。皆さんにはぜひそんなことを考えながら参加いただきたいのです。

#### １７．閉会宣言

<金>

公益社団法人 宇都宮青年会議所  
２０１５年度 第７回理事会議事録

議長：( 専務理事 ) 金 克彦

議事録作成人：総務委員会

議事録署名人：篠 崎 達 彦  
安 野 嘉 政